



## 自然観察ちばメールマガジン 第45号 (2024. 4. 1)



毎年の事ですが、この時期は自然界の変化が目まぐるしくぼんやりしていると見過ごしてしまいます。年度末・年度始めで慌ただしい日々ですが、身近な自然の移り変わりをしっかり観察したいものです。

☆☆☆☆☆☆ 目次 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

1. 研修会・講演会のお知らせ
2. 新会員です。よろしく！
3. 行事予定（4月、5月）
4. 会員等が主催する観察会等
  - ・クマガイソウ自生地の臨時公開 坂本 文雄（佐倉市）
  - ・チョウから自然環境の変化を調べてみよう 羽根 敏子（松戸市）
  - ・高校の生物基礎{生物の多様性と生態系}を考える研究会 中田真也子（千葉市）
5. 山階鳥類研究所から
6. しおかぜの合本をお持ちの方に
7. 会員の広場
  - ・協働による生物多様性に配慮した公園管理の実践 望月 力智（茂原市）
  - ・一番下の妹が強い 藤田 隆（松戸市）
  - ・ナガエノツルノゲイトウ駆除と 坂本 文雄（佐倉市）
  - ・絵を通じて市川の自然を知ろう (元代表)高野 史郎(市川市)

☆☆

### 1. 研修会・講演会のお知らせ

日程:7月8日(月) (千葉市生涯学習センター)  
内容:(仮称)こどもの環境教育について  
講師:金沢学院大学 教育学部 教育学科 准教授 藤井徳子氏  
<https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/education-fujinoriko/>  
詳細は、しおかぜ等でお知らせします。ご期待ください。

### 2. 新会員です。よろしく！

新コーナーとして、毎号新会員の方数名ずつに自己紹介をお願いしたいと思います。  
トップバッターは、相吉さんと南さんのお二人にお願いしました。

#### ◆相吉達夫さん（松戸市）

松戸市の相吉達夫です。まず はじめに、自分は懇親会等には時間の都合上、出席できないのでこのような自己紹介の場を頂き感謝しております。自分は生まれも育ちも松戸市ではなく墨田区向島の下町で育ちました。そして現在松戸では、1歳4ヶ月のオスのフレンチブルドックと暮らしております。趣味は、最近登れてないのですが低山トレッキング、ウォーキングにな

ります。山の中で働きたかったので大学卒業後、ゴルフ場のコース管理会社に就職して関東各地のゴルフ場を転々としてました。約 20 年勤めましたが、父が病に倒れ母がひとりになったのをきっかけに東京に戻りその後、松戸に引っ越しました。現在は埼玉県内の浄水場で水道施設の管理をしています。今までの仕事は主に点検作業(変化、異常を発見する)に携わってきたので、仕事では五感を大事にしています。自然観察に相通ずるものがあるので、この点に関しては早くに慣れました。また、nacs-jに応募した動機は去年母親を亡くし少し時間ができ、今年 60 歳になるのを機に新しい事に挑戦してみたかったのと、あとは仲間作りをしたかったことが応募動機になります。ただ、応募をメールで試みたのですが、恥ずかしながら今までメールする機会があまりなく、送信が出来なくて直接事務局に電話して、金谷さんのおかげで無事に自然観察指導員講習会に応募することができました。その講習会では同期の皆様の自然観察のキャリア、知識に驚きました。自分はキャリア、知識なしで入会したので、時間の許す限り出来るだけ観察会に参加しようとその時に思いました。約 5 ヶ月経った今、いろいろな観察会に参加させて頂いています。それぞれの場所の規模、季節等で観察会の内容が異なり参加者の方も内容によって大人向け親子向け子供向けと異なり、多種多様な対応の仕方があると思いました。現場で先輩方の生の声を聞いているうちに少しずつですが、知識が身に付いてきていると思います。自分は覚えが遅いので、今後も観察会に参加させて頂き、継続は力なりをモットーにあせらず地道にやっていきたいと思っています。これからも引き続きよろしく願いいたします。同期の皆様、観察会でお会いするのを楽しみにしております。

#### ◆南俊哉さん（千葉市稲毛区）

はじめまして。南 俊哉(みなみ としや)と申します。

昨年 10 月の自然観察指導員講習会を受講しました。自然保護協会、千葉県自然観察指導員協議会の皆様には大変お世話になりました。普段なかなか時間をとれないのですが、観察会の経験値をあげたいと思います。幼少期は、兵庫県明石市の海の近くに住んでいて、自然に囲まれた生活でした。自然の恵みあっての人間生活であり、自然のありがたさを伝える必要があるという想いで、この講習会を受講しました。自然に関するリテラシー、特に、地球と生物と人間の関係性を知ることは、人間生活が持続可能であり続けるために必要だと思っています。現在は、企業で仕事をしています。仕事の内容としては、いわゆるサステナビリティ領域において企業が取り組むべき課題を明確にし、全社における実行を推進する役目を担っています。この課題解決にはコストがかかる取り組みが多く、企業の利益と両立させるのに一苦労です。現在は、気候変動への対応や資源循環社会の実現が主なテーマになっていますが、今後、自然資本の回復のテーマも課題となりそうです。

大学時代は農学部で植物の病気に関する研究をしており、植物と微生物の関係は面白く、戦いあっていることもあれば、協力し合っていることもあります。小難しい話だけではなく、単純に、植物を見て歩くのも好きです。植物の書籍・図鑑、ネット上の記事を読みあさって、満足しているような日々です。写真を撮って歩くのも好きで、千葉では、千葉市都市緑化植物園、市民緑地「園生の森」、東京では、小石川植物園、自然教育園、皇居東御苑、たまに神代植物公園などに足を運んで写真を撮っています。旅行先でも隙あらば、植物の花の写真を撮っていて、過去、自分の目で直接見た植物は 600 種類ほどになりました。数を増すと言うよりも、出会った瞬間は二度と来ない、一期一会を大切に、一緒にいる空間を噛みしめている感じです。まだ 1 回しか観察会に参加できていませんが、2 月の観察会は野鳥がテーマで、今まで見ていなかった世界がぐっと広がった気になり、植物以外にも関心を持ち始めました。植物園に足を運んでも、耳を使うようになり、野鳥の声を聴くようになりました。幅広い知識を得ることで自

らの人生が豊かになるかもしれないと思い、日々勉強です。先輩指導員の方々の知識・経験は圧倒的ですので、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

### 3. 行事予定（4月、5月）

各行事の実施の可否については、関係窓口、担当者等にご確認ください。  
会員の方、どの行事も参加歓迎です。気楽に参加してください。

#### \*○昭和の森自然観察会（千葉市緑区）\*

日時:4月14日(日)10時～12時

テーマ:「春を見つけに行こう」

定員:先着25名

担当:佐野・井上(千)

申込み:昭和の森管理事務所(指定管理者)043-294-3845へ  
4月1日(木)9:00から電話で

\*指導員の方へ\*

当日参加歓迎です。午前9時40分 第2駐車場東屋

問合せ:山下さん [yamamisa925@gmail.com](mailto:yamamisa925@gmail.com)

日時:5月12日(日)10時～12時

テーマ:「昭和の森をぐるっと一回り」

定員:先着25名

担当:伊藤、井上、鶴見

申込み:昭和の森管理事務所(指定管理者)043-294-3845へ  
5月1日(金)9:00から電話で

\*指導員の方へ\*

当日参加歓迎です。午前9時40分 第2駐車場東屋

問合せ:[山下さん yamamisa925@gmail.com](mailto:山下さん_yamamisa925@gmail.com)

#### \*○昭和の森親子たんぼ教室（千葉市緑区）\*

日時:4月27日(日)10時30分～12時

テーマ:「田植え」

定員:20人

担当:萩・山下・岡山

\*指導員の方へ\*

当日参加歓迎です。午前9時30分 第2駐車場東屋集合

問合せ:[山下さん yamamisa925@gmail.com](mailto:山下さん_yamamisa925@gmail.com)

#### \*○大草谷津田いきものの里自然観察会（千葉市若葉区）\*

日時:4月21日(日)10時30分～12時

テーマ:「春の香りを楽しもう！」

定員:30名(事前申込制)

持ち物:帽子、長袖、長ズボン、長靴、飲み物

担 当:岡田・山岸・松本

申込み:千葉市環境保全課へ 4月10日(水)必着。

メール(kankyohozen.ENP@city.chiba.lg.jp),はがき、ファックスで

\*指導員の方へ\*

当日参加歓迎です。10時 入口広場(駐車場)

問合せ:[岡田さん k-n.okada@jcom.zaq.ne.jp](mailto:k-n.okada@jcom.zaq.ne.jp)

日 時:5月19日(日)10時30分~12時

テーマ:「春にあえるトンボやチョウチョ」

定 員:30名(事前申込制)

持ち物:帽子、長袖、長ズボン、長靴、飲み物

担 当:太田・西野・萩

申込み:千葉市環境保全課へ 5月8日(水)必着。

メール(kankyohozen.ENP@city.chiba.lg.jp),はがき、ファックスで

住所、氏名、年齢・学年、電話番号を記載のこと。

\*指導員の方へ\*

当日参加歓迎です。10時 入口広場(駐車場)

問合せ:[岡田さん k-n.okada@jcom.zaq.ne.jp](mailto:k-n.okada@jcom.zaq.ne.jp)

## 《東葛しぜん観察会》

### ○自然観察会「松虫姫伝説の里で春を楽しむ」

日 時:4月6日(土)9:30~12:00 雨天中止

場 所:松虫寺とその周辺の里山

集 合:北総線印旛日本医大駅 9時30分集合、解散場所:松虫姫公園

定 員:20名、持ち物:飲み物・帽子、歩きやすい服装で 指導員は昼食持参

申込先:小川 047-482-3812、otayori4@pa3.so-net.ne.jp 3月15日から受付

下見会:3月30日(土)、予備日31日(日)北総線印旛日本医大駅9時30分

### ○ワクワク自然たんけん「親子で楽しむ自然あそび~頭も身体も心も動く！」

日 時:5月11日(土)10~12時、雨天順延 5月18日(土)

場 所:21世紀の森と広場 みどりの里

講 師:長谷川・櫛田、スタッフ:渋谷・三嶋

対 象:親子で参加、定員:30名

内 容:五感を刺激する自然遊びは、心も脳も身体も育つ。ひとつの発見が次の「やってみたい」につながって、好奇心や感受性が磨かれ、

たくさん発見と驚きに！草花や虫や空や風も、みんな使って遊びましょう。

申込先:パークセンター TEL047-345-8900 受付開始4/16日 9時~

### ○自然観察会「新緑の大津川緑道~栗野の森を歩いてみよう」

鎌ヶ谷市の新コースで栗野の森も歩く、鳥・植物…

どんな自然が見つかるか楽しみです

日 時:5月12日(日)9時30分~12時 東武線六実駅改札口集合 雨天中止

場 所:六実駅～宝泉院～大津川緑道～栗野の森～市制記念公園～新鎌ヶ谷駅  
持ち物:飲み物・帽子・双眼鏡・虫メガネ・指導員は昼食持参  
申込先:林:mhayashi@chic.ocn.ne.jp TEL 090-7286-7096、受付開始 4月22日  
下見会:5月6日(月 祝)六実駅集合 荒天順延

○千葉市ふれあい観察会 (年2回実施)

日 時:5月25日(土)10時00分～12時  
テーマ:「コアジサイと浜辺の生き物」  
場 所:千葉市検見川浜(ヨットハーバー前)  
定 員:30名(事前申込制)  
持ち物:帽子、長袖、長ズボン、長靴、飲み物  
担 当:田島・平田稚・梅宮、相吉、伊藤  
申込み:千葉市環境保全課へ 市政だより5月号参照  
\*指導員の方へ\*  
当日参加歓迎です。9時30分 検見川浜ヨットハーバー前  
問合せ:伊藤 michio.ito26@gmail.com

○\*船橋市自然散策会 (年2回実施) \*

日 時:5月11日(土)  
テーマ:春の親子自然散策会(船橋市小室地区)  
場 所:船橋市小室地区  
定 員:30名の予定 親と子(小学生以上)が対象  
持ち物:飲み物、帽子  
担 当:山口、勝股、田島  
申込み: 船橋市ホームページ(船橋市環境政策課)

○稲毛海浜公園自然観察会 (年4回開催予定) (千葉市美浜区)

第1回 6月8日(土)浜辺の生き物を観察しよう  
田島、中田、南、本多、伊藤  
第2回 9月  
第3回 12月  
第4回 2月  
第2～4回の日時、テーマは調整中

○花島公園観察会 (年3回実施予定) (千葉市花見川区)

第1回 7月  
第2回 10月又は11月  
第3回 2月  
具体的な日時、テーマは調整中

○成田市自然観察会 (年3回実施)

第1回 7月26日(金) 生き物と友達になろう(坂田ヶ池総合公園)  
小川・藤田・井上・谷、菅澤

第2回 12月14日(土) 冬鳥を見つけよう(坂田ヶ池総合公園)  
第3回 3月1日(土) 早春の成田山(成田山公園)

#### ○検見川ビーチフェスタ(年2回実施)

日時:5月25日(土)10時00分~15時

テーマ:「検見川浜の生き物たち」

定員:なし(テント出展にて来場者対応)

担当:田島・平田稚・梅宮、浦部、本多、相吉、伊藤

\*指導員の方へ\*

当日参加歓迎です。9時30分 検見川浜ヨットハーバー前

好天の際は多数の来訪者があり人手が足りません。

遊びがてら、短時間の応援スタッフをしませんか。

問合せ:伊藤 michio.ito26@gmail.com

#### 4. 会員が主催する観察会等

##### ○クマガイソウ自生地の臨時公開

約500輪のクマガイソウが咲く自生地の竹林を公開します。

場所 佐倉里山自然公園内の民有地(旧 仮称・佐倉西部自然公園)

期間 4月8日~23日までの9時~16時ですが、開花は昨年より遅れる見込み

資料代 100円 事前予約不要

交通 京成志津駅、京成臼井駅よりバスあり 南ヶ丘病院下車

自家用車の場合 カーナビに県立佐倉西高を入力で近くまで来られます。

公園は本開設前で仮設トイレ1ヶ所のみ 未舗装の無料駐車場 40台程度ですから受け入れ態勢不十分につきPRはこの会報だけです。希望者はそっと見に来て下さい。

案内 畔田谷津の生命を見守る会 花の里プロジェクト 坂本文雄

##### ○チョウから自然環境の変化を調べてみよう

日時:4月6日(土)10:00~12:00

場所:コープみらい八街の森(八街駅より徒歩30分)

集合:八街の森 坂を上がって最初の大きな建物

参加費:無料

内容:チョウのモニタリング調査(室内と野外)⇒詳細は添付チラシ参照

講師:中村康弘氏(日本チョウ類保全協会事務局)

持ち物:筆記用具、A4クリップボード(必要)、(お持ちなら)カメラ、図鑑

申込み:氏名、所属団体、連絡先(携帯)、自家用車が徒歩の別

連絡先:羽根敏子(toshiko.ha <toshiko8ne@gmail.com>) 080-5385-6944

##### ○高校の生物基礎【生物の多様性と生態系】を考える研究会

日時:4月24日(水)19:30~ ZOOMによる

講師:東葛高校 飯島教諭

2022年の教科書の改訂で、生物基礎は高校1年生必修で「生物の多様性と生態系」というテーマで13時間学ぶことになりました。内容はある意味非常に高度・樹木や生物の名前が多く登場し、最終的には自然環境問題について生徒自身に考えさせる・そんな内容になっ

ています。ですが今までの教育の中で知識も経験も先生方にも生徒にも不足する中で、何をどう教えるべきか、学ぶべきか、難しいところだと思います。今回は2年間、東葛高校でこの教科を教えてこられた飯島先生に経験と課題についてお話いただきます。その後、参加者みんなで知恵を出し合い、この時間をどう使えるのかアイデアを出し合えたらと思います。同じく小学校、中学校での同分野での学びについても確認し、小中高とどうつなげていける可能性があるのか、地域やはなもく散歩でどうサポートできるのか話あえたらと思います。千葉県自然観察協議会のSSNの中心になっている方々にご参加いただけると嬉しいです。

<https://lithocar.slack.com/archives/C02DYLF56S3/p1710812105725079>

## 5. 山階鳥類研究所から

山階鳥研が保全活動を進めている絶滅危惧種アホウドリの最大の繁殖地、伊豆諸島の鳥島に、2月中旬から今週初めまで、山階鳥研の調査チームが調査研究のため赴きました。山階鳥研のX(旧 Twitter)に、現地に赴いている研究員に投稿してもらいました(従来は圏外でTwitterの投稿もできなかったのですが技術の進歩はありがたいものです)。アホウドリの生息地のリアルなようす、素敵な求愛行動、野外調査のようすなどが動画と静止画でご覧になれますのでぜひご覧ください。目を引きそうな投稿のリンクをご紹介します。

目を引きそうな投稿のリンクを下記に貼っておきます。

### ● アホウドリ、クロアシアホウドリの生きる島

アホウドリとクロアシアホウドリの求愛ダンス

[https://x.com/yamashina\\_inst/status/1765532032904695985?s=20](https://x.com/yamashina_inst/status/1765532032904695985?s=20)

強風の日にもむしろ元気に飛ぶアホウドリ

[https://x.com/yamashina\\_inst/status/1762033009451245909?s=20](https://x.com/yamashina_inst/status/1762033009451245909?s=20)

平坦な場所に誘致してできた初寝崎繁殖地、自然発生的にできた子持山繁殖地

[https://x.com/yamashina\\_inst/status/1762788790027128900?s=20](https://x.com/yamashina_inst/status/1762788790027128900?s=20)

絶滅したと思われたアホウドリの再発見の場所、断崖絶壁に囲まれた燕崎繁殖地

[https://x.com/yamashina\\_inst/status/1763159185603314048?s=20](https://x.com/yamashina_inst/status/1763159185603314048?s=20)

### ● 島での生活

鳥島調査隊、上陸と荷揚げ

[https://twitter.com/yamashina\\_inst/status/1759146193198928220](https://twitter.com/yamashina_inst/status/1759146193198928220)

足環の観察(初寝崎繁殖地)

[https://x.com/yamashina\\_inst/status/1760236044497387875?s=20](https://x.com/yamashina_inst/status/1760236044497387875?s=20)

調査中、客船飛鳥IIが通過(燕崎繁殖地)

[https://x.com/yamashina\\_inst/status/1763469682114507251?s=20](https://x.com/yamashina_inst/status/1763469682114507251?s=20)

調査中、客船につぼん丸が通過(初寝崎繁殖地)

[https://x.com/yamashina\\_inst/status/1764247962321092750?s=20](https://x.com/yamashina_inst/status/1764247962321092750?s=20)

雨の日はプラスチック製の色足環の準備

[https://x.com/yamashina\\_inst/status/1761731177625653736?s=20](https://x.com/yamashina_inst/status/1761731177625653736?s=20)

### ● 行き帰り

出発前、今回の調査のあらましの説明(八丈島八重根港)

[https://x.com/yamashina\\_inst/status/1765731287372022001?s=20](https://x.com/yamashina_inst/status/1765731287372022001?s=20)

氣勢を上げる調査員たち(八丈島八重根港)

[https://x.com/yamashina\\_inst/status/1765732600914776157?s=20](https://x.com/yamashina_inst/status/1765732600914776157?s=20)

鳥島に向けて八丈島出発のようす

[https://x.com/yamashina\\_inst/status/1758689869998776799?s=20](https://x.com/yamashina_inst/status/1758689869998776799?s=20)

帰路、鳥島を出発、アホウドリたちが海上から見送り

[https://x.com/yamashina\\_inst/status/1767425279197413646?s=20](https://x.com/yamashina_inst/status/1767425279197413646?s=20)

★★★お楽しみいただけただでしょうか。最後をお願いします。

今回動画で見ていただいたような、アホウドリの繁殖地への毎年の調査実施が、公的な予算の削減によって困難になりつつあります。アホウドリを絶滅の瀬戸際から安全な地位まで救い出すためには、引き続き毎年の現地調査が必要だと考えています。過去半世紀にわたり、研究者の努力とそれを支える官民の支援によって、鳥島(と聳島に「引っ越し」(再導入)を行った後は聳島でも)で巣立って行くアホウドリ全個体に、一年も欠かすことなく足環がつけられており、いわば戸籍がわかる状態になっています。1年、現地調査を休むことで、この蓄積が失われてしまいます。これはアホウドリの今後の保全にとって大きな損失となると私たちは考えています。現地調査の継続のため、マンスリーサポーターという形式による募金を昨年11月から開始しました。ぜひご協力お願いいたします。クレジットカード、Google Pay、Apple Payで、月額1000円からのご寄附をお願いしています。

<https://www.yamashina.or.jp/albatross/kifu.html>

## 6. しおかぜの合本をお持ち方へ

当会の会報誌しおかぜは3月1日号で227号を数えました。創刊は1983年12月ですから、それから40年余りにわたり会の変遷を見つめ記録してきました。その貴重な記録の散逸を防ぐため、25号単位で合本を作成し現在8巻200号となっています。予算の制約もあり毎回10部程度しか作成しておらず、県中央図書館他に納めるとともに事務局やしおかぜ関係者で保管してきましたが、年月を経て現在事務局には1部しか残っていません。思わぬリスクを考えると予備を整えたく今回の呼びかけとなりました。当時の関係者で合本をお持ちの方がいたら、是非現在の事務局にお譲りください。ご自宅近くまで取りに伺います。

## 7. 会員の広場 (添付PDF)

○会員の広場は、会員の身近な話題を掲載するページです。身近な動植物の観察メモ、観察フィールドの紹介をはじめ、県外の自然探訪、仕事がらみの面白ニュース、ミニエッセーなど、幅広く募集しています。先輩方の思い出話もぜひ。肩の力を抜いた原稿歓迎です。原稿締め切り毎月28日です。行事報告、地域活動報告は、会報誌しおかぜにお願いします。

○「研修会・講演会」に掲載する情報を寄せてください。他の団体等の主催であっても、当会会員が参加可能なものであれば、積極的に掲載したいと思います。情報の出どころを連絡いただければ、当方で編集して掲載します。

○このメルマガは、千葉県自然観察指導員協議会(自然観察ちば)が、県内各地で開催する自然観察会の案内や活動の紹介、会員の日常活動などを紹介するものです。配信停止を希望される場合は

下記事務局までご連絡ください。

\*\*\*\*\*

千葉県自然観察指導員協議会(自然観察ちば)

代表 伊藤道男



〒262-0032 千葉県花見川区幕張町 4-651

メール michio.ito26@gmail.com

当会 HP <http://sizen-chiba.org>

(行事予定、行事報告・写真、当メルマガのバックナンバーなど情報満載です)

\*\*\*\*\*

★★

## 自然観察ちばメールマガジン 第44号 (2024. 3. 1)

★★

2月半ばから春の便りが届き始めています。少し早すぎることを心配しつつ、見逃さないよう日程調整に追われています。

☆☆☆☆☆☆ 目次 ☆☆☆

### 1. 研修会・講演会のお知らせ

#### 2. 新会員の皆さんへ

#### 3. 行事予定(3月、4月)

#### 4. 会員等が主催する観察会等

- ・佐倉の里山ミニ観察会 坂本 文雄(佐倉市)
- ・泉自然公園野鳥観察会 坂本 文雄(佐倉市)

#### 5. 会員の広場

- ・雑木林の片隅で、緑の繭の物語③緑地保全の方法～ヤママユの意地?～ 西野 孝法(千葉市)
- ・ジョウビタキの次はモズ 坂本 文雄(佐倉市)
- ・環境学習『木の実つまみ競争』ッテ? 望月 力智(茂原市)
- ・「もしドラ」が見る里山景色 藤田 隆(松戸市)

☆☆

## 1. 研修会・講演会のお知らせ

### ◆\*山階鳥学セミナー～捕獲技術入門編～\*

【日時】2024年3月13日(水)13:00～16:00

【場所】山階鳥類研究所 講堂および敷地内

【申込締切】2024年3月11日(月)

★要申込みです。詳細は下記をご覧ください。

[https://www.yamashina.or.jp/hp/event/event.html#chogaku\\_seminar2024](https://www.yamashina.or.jp/hp/event/event.html#chogaku_seminar2024)

鳥類の研究・調査等に関わる意欲をお持ちで、捕獲調査の経験がない、もしくは殆どない方が対象です。安全に鳥類を捕獲・放鳥する技術は、鳥類の調査手法の1つとして重要な位置を占めている一方で、習得の機会が限られています。

本講座では、参加者の皆様が捕獲技術を正しく理解し、技術習得への意欲を高めて

いただくことを目的として、当研究所所員による鳥類の安全な捕獲技術の紹介や、鳥体

の安全な扱い方の実習を行います。

\*\*\*\*\*

平岡考 (公財)山階鳥類研究所

Tel.04-7182-1101 fax.04-7182-1106、<https://www.yamashina.or.jp>

### ◆\*オオカミがいなくなった森では今?\*

パネル展示で学ぶ

「オオカミがいなくなった森では今?」～オオカミの役割を知ろう～

日時:2024年3月22日(金)～24日(日)

時間:開 10:00～18:00

場所;米子市美術館2F 第3展示室

鳥取県米子市中町 12

駐車場;米子市役所所有料駐車場(2時間無料)

主催:一般社団法人 日本オオカミ協会

<https://japan-wolf.org>

[wangshang0309@gmail.com](mailto:wangshang0309@gmail.com)

Tel&Fax 0558-64-8800

後援:米子市教育委員会 境港市教育委員会

同時開催 マイ・ギャラリー あなたの絵を展示します

テーマ:「オオカミ」「森」「自然」「環境」のいずれか

応募資格:高校生以下

優秀作品に図書カード進呈

問い合わせ:090-9293-0512(辻本)

## 2. 新入会員のみなさんへ

2023年度に入会した皆さんいかがお過ごしでしょうか。既に自然観察会で指導員デビューをしたでしょうか。当会では2023年に入会した方に、2024年中に一回は自然観察会の講師を体験してもらう企画を進めています。当日参加の応援スタッフでなく、下見から参加して観察会の具体的な内容にかかわってもらう形を考えています。いずれからか声がかかることになると思いますので是非参加してください。もちろん自分から積極的に手を挙げてもらえば大歓迎です。

## 3. 行事予定(3月、4月)

各行事の実施の可否については、関係窓口、担当者等にご確認ください。

新入会の方、どの行事も参加歓迎です。気楽に参加してください。

### \*○昭和の森自然観察会(千葉市緑区)\*

日時:3月10日(日)10時～12時

テーマ:「早春の生き物たち」

定員:先着25名

担当:武田・木下

申込み:昭和の森管理事務所(指定管理者)043-294-3845へ

3月1日(金)9:00から電話で

**\*指導員の方へ\***

当日参加歓迎です。午前9時40分 第2駐車場東屋

問合せ:山下さん yamamisa925@gmail.com

日時:4月14日(日)10時~12時

テーマ:「春をみつけよう」

定員:先着25名

担当:佐野・井上(千)

申込み:昭和の森管理事務所(指定管理者)043-294-3845へ

4月1日(木)9:00から電話で

**\*指導員の方へ\***

当日参加歓迎です。午前9時40分 第2駐車場東屋

問合せ:山下さん yamamisa925@gmail.com

**\*○昭和の森カタクリ特別観察会\***

日時:3月23日(土)、24日(日)、25日(月)

時間:午前10時~午後3時

内容:カタクリ自生地を訪れる来園者に、案内、解説を行う。

定員:特になし(直接現地に)

担当:3/23・・・梅宮・白波・玉川

3/24・・・藤田・井上・山下

3/25・・・武田・須田

**\*指導員の方へ\***

当日参加(短時間)歓迎です。

カタクリ観察を兼ねて現地を訪ね、短時間の応援ガイドをしませんか。

**\*○大草谷津田いきものの里自然観察会(千葉市若葉区)\***

日時:3月17日(日)10時30分~12時

テーマ:「虫さん 花さん もう起きた?」

定員:15名(事前申込制)

持ち物:帽子、長袖、長ズボン、長靴、飲み物

担当:岡田・木下・山下

申込み:千葉市環境保全課へ 3月6日(水)必着。

メール(kankyohozen.ENP@city.chiba.lg.jp),はがき、ファックスで

住所、氏名、年齢・学年、電話番号を記載のこと。

**\*指導員の方へ\***

当日参加歓迎です。10時 入口広場(駐車場)

問合せ:岡田さん k-n.okada@jcom.zaq.ne.jp

日時:4月21日(日)10時30分~12時

テーマ:「春の香りを楽しもう!」

定員:30名(事前申込制)

持ち物:帽子、長袖、長ズボン、長靴、飲み物

担当:岡田・山岸・松本

申込み:千葉市環境保全課へ 4月 日(水)必着。  
メール(kankyohozen.ENP@city.chiba.lg.jp),はがき、ファックスで  
\*指導員の方へ\*  
当日参加歓迎です。10時 入口広場(駐車場)  
問合せ:[岡田さん k-n.okada@jcom.zaq.ne.jp](mailto:k-n.okada@jcom.zaq.ne.jp)

### 《東葛しぜん観察会》

#### ○自然観察会「都市公園の早春を発見しよう！」

習志野市の香澄公園を歩き 早春の自然と樹木ウォッチングを楽しみます

日 時:3月3日(日)9時30分 新習志野駅集合～12時まで、雨天中止

場 所:香澄公園(習志野市)

申込先:米澤理雄 TEL080-6402-0555、rio.yone@gmail.com

受付開始:2月13日から

下見会:2月25日(日)9時30分～12時、雨天順延26日(月)

#### ○自然観察会「松虫姫伝説の里で春を楽しむ」

日 時:4月6日(土)9:30～12:00 雨天中止

場 所:松虫寺とその周辺の里山

集 合:北総線印旛日本医大駅 9時30分集合、解散場所:松虫姫公園

定 員:20名、持ち物:飲み物・帽子、歩きやすい服装で 指導員は昼食持参

申込先:小川 047-482-3812、otayori4@pa3.so-net.ne.jp 3月15日から受付

下見会:3月30日(土)、予備日31日(日)北総線印旛日本医大駅9時30分

#### ○稲毛海浜公園自然観察会 (年4回開催予定) (千葉市美浜区)

第1回 6月8日(土)浜辺の生き物を観察しよう

第2回 9月

第3回 12月

第4回 2月

第2～4回の日時、テーマは調整中

#### ○花島公園観察会 (年3回実施予定) (千葉市花見川区)

第1回 7月

第2回 10月又は11月

第3回 2月

具体的な日時、テーマは調整中

#### ○成田市自然観察会 (年3回実施)

日 時:3月2日(土)9:30～12:00

テーマ:早春の成田山

募 集:20名+α

担 当:晝間、金子、荘子、水野、谷

申込み:環境計画課

#### 4. 会員が主催する観察会等

##### ○佐倉の里山ミニ観察会

テーマ:アカガエルの産卵

日時:3月16日(第3土曜)9時~11時

集合:県立佐倉西高校野球グラウンド裏駐車場(無料)

参加費:100円、申し込み不要の自由参加

警報級の荒天以外は決行

主催:畔田谷津の生命を見守る会 坂本文雄

##### ○泉自然公園のバードウォッチング

日時:3月3日(日)、10日(日)10時~12時

両日とも13時より室内での野鳥講座あり(室内は雨天実施)

テーマ:囀りの始まりと冬鳥の見納め

集合:駐車場奥のビジターセンター

参加費:無料、

駐車場:400円

申込み:事前申し込み不要(自由参加)

案内:坂本文雄他ボランティアガイド

#### 5. 会員の広場 (添付 PDF)

○会員の広場は、会員の身近な話題を掲載するページです。身近な動植物の観察メモ、観察フィールドの紹介をはじめ、県外の自然探訪、仕事からみの面白ニュース、ミニエッセーなど、幅広く募集しています。先輩方の思い出話もぜひ。肩の力を抜いた原稿歓迎です。原稿締め切り毎月28日です。行事報告、地域活動報告は、会報誌しおかげにお願いします。

○「研修会・講演会」に掲載する情報を寄せてください。他の団体等の主催であっても、当会会員が参加可能なものであれば、積極的に掲載したいと思います。情報の出どころを教えていただければ、当方で編集して掲載します。

○このメルマガは、千葉県自然観察指導員協議会(自然観察ちば)が、県内各地で開催する自然観察会の案内や活動の紹介、会員の日常活動などを紹介するものです。配信停止を希望される場合は下記事務局までご連絡ください。

\*\*\*\*\*

千葉県自然観察指導員協議会(自然観察ちば)

代表 伊藤道男

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町4-651

メール michio.ito26@gmail.com

当会 HP <http://sizen-chiba.org>

(行事予定、行事報告・写真、当メルマガのバックナンバーなど情報満載です)

\*\*\*\*\*

# チョウから自然環境の 変化を調べてみよう

## ～チョウ類のモニタリング調査の研修会のお知らせ～

さまざまな要因により日本の自然環境は大きく変化しています。そうした中、自然がどう変化しているのかを把握すること（モニタリング）が非常に重要になっています。

チョウは、指標性の高い生物グループであることがわかっており、チョウのモニタリングをすることで、自然がどう変化しているのかを把握することができます。

この研修会では、チョウのモニタリング調査の方法を説明します。チョウの観察が初心者の方も、ぜひご参加ください。

■日時:2024年 4月6日(土) 10:00～12:00

(屋内:1時間・屋外:1時間)

■場所: コープみらい八街の森 千葉県八街市ほ706-1

(入口道路から八街の森の坂を上がって最初にある大きな建物に集合)

■対象:中学生以上

■定員:30名 (参加費無料)

■説明:中村康弘(日本チョウ類保全協会 事務局長)

■持ち物:筆記用具、クリップボード、(お持ちの場合)カメラ・チョウの図鑑

■服装:野外を歩ける服装

■参加申し込み:下記の連絡先までメールまたは電話で



ベニシジミ



キタキチョウ



ルリシジミ

チョウにあまり詳しくない初心者の方、チョウや自然の観察をよくされている方など、ご関心を持たれた方は、ぜひご参加ください。

主催:NPO法人千葉県森林インストラクター会

共催:NPO法人日本チョウ類保全協会

羽根敏子 (千葉県森林インストラクター会)

Email : [toshiko.hane@gmail.com](mailto:toshiko.hane@gmail.com)

電話 : 080-5385-6944